

# 郡山市が進めるユニバーサルデザイン

郡山市では、誰もが自分らしく、より快適な暮らしを送ることのできる「ユニバーサルデザイン社会」を目指し、「こおりやまユニバーサルデザイン推進指針」を策定し、協働によるユニバーサルデザインのまちづくりを進めています。

## ユニバーサルデザインとは

障がいの有無や年齢、国籍、性別などの違いにかかわらず、できるだけ多くの人を使いやすい製品や建築・都市環境、サービス等の提供を目指そうという考え方です。

『ユニバーサルデザイン』は、「ユニバーサル（すべての、万人の、普遍的な）」と「デザイン（計画、設計）」を組み合わせた言葉で、頭文字をとって『UD（ユーディー）』とも言われます。

## あるべき将来像（基本目標）

### 誰もが暮らしやすいユニバーサルデザインのまち



障がいの有無や年齢、言語、性別等の違いにかかわらず、誰もが「住んでいてよかったなと思えるまち」を目指します。

## 指針の基本的な考え方



次の3つ視点のもと、みんなで一緒にユニバーサルデザインに取り組みます。

### 気づき

～思いやりを行動へ～

周りの困っている人や生活の中での不便さに気づき、思いやりの心をもって行動し、形にしていきます。

### 広げる

～地域・暮らしへ～

地域や暮らしなど、身近なところから、ユニバーサルデザインの考え方を広げていきます。

### つなぐ

～継続する取り組み～

UDは終わりのない取り組みです。思いや、ノウハウをつなぐなど、継続した取り組みを行ないます。

## 基本方針



4つの項目に重点を置いて取り組みます。

市民総活躍の推進

セーフコミュニティ活動の推進

ICT(情報通信技術)の活用

グローバル化への対応

### 基本方針1 **ハート** ユニバーサルデザインを実践できるひとづくり

ユニバーサルデザインの考え方を知ってもらうための広報や啓発を図るとともに、ユニバーサルデザインを実践できるひとづくりに取り組みます。



視覚障がい者の  
擬似体験の様子



ユニバーサルデザイン  
サポーターとの啓発活動の様子

### 基本方針2 **ハード** 安全・安心なユニバーサルデザインの施設整備

誰もが快適に自ら行きたい場所に行けるよう交通・移動環境の充実を図るとともに、公共施設は、安全・安心、快適に利用しやすいよう整備します。



エレベーター設置などUD  
に配慮された郡山富田駅



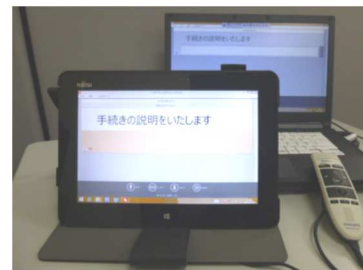
オストメイト対応トイレ

### 基本方針3 **ソフト** 人にやさしいユニバーサルデザインの情報・サービス

ICTを活用した分かりやすい情報発信・情報収集を進めます。  
行政サービスは、「おもてなし」に焦点を当てた取り組みを推進します。



ICTを活用した手話通訳の様子



発話内容がタブレットに表示される  
ライブトーク

郡山市 市民部 市民・NPO 活動推進課

電話 024-924-3471

FAX 024-931-5186

E-mail:shiminnpokatudou@city.koriyama.lg.jp